

震災復旧・復興関連事業（平成24年度当初事業一覧） 【長寿社会課関係事業分】

番号	新規・継続	事業名	事業概要	平成23年度事業実績	平成24年度事業内容	振興局・市町村への協力・要望事項
25	継続	被災市町村地域支え合い体制づくり事業費補助 【補助事業】 ○財源：介護サービス施設整備等臨時特例基金 ○補助率：国庫（10/10）	被災した地域において、仮設住宅等（避難先や在宅含む）の要援護高齢者等に対して、市町村が実施する専門職種の者による相談や生活支援等に要する経費を補助する。	【交付決定】3市町8,537千円 ○大槌町2,275千円：40歳以上の住民約9,000人を対象とした生活機能調査 ○山田町662千円：大沢、大浦地区65歳以上約460人を対象とした生活機能調査 ○大船渡市5,600千円：緊急通報用携帯電話貸与事業	1 実施主体（対象市町村） 沿岸13市町村（1市町村20,000千円程度） 2 予算額 260,240千円 3 補助率 10/10 4 取組事業例 (1) 仮設住宅等の要援護高齢者、障がい者（児）等に対する専門職種による被災地におけるニーズ把握等の必要な事業 (2) 介護支援専門員、保健師、社会福祉士、相談支援専門員等の専門職種の者による被災地における生活支援に資する事業 (3) その他、被災地の高齢者等の生活の復興に資すると認められる事業	【協力】 ・補助金制度に関する市町村への周知、事業化に向けた助言（振興局） 【要望】 ・ニーズ把握、事業化のための企画調整、補助金の申請、事業の実施（市町村）
26	継続	被災地要援護高齢者支援事業費 【委託事業】 ○財源：介護サービス施設整備等臨時特例基金 ○補助率：国庫（10/10）	被害が甚大な地域包括支援センターの業務支援、高齢者からの相談対応、避難所等の要援護高齢者及び要介護者のケア支援等を行い、当面の地域包括ケアの確保を図る。	1 運営（岩手県長寿社会振興財団に委託） 2 予算額 16,281千円 3 内容（12月末現在） ・大槌町内の避難所等巡回相談延べ222回、高齢者実態把握等1,231件 ・被災地地域包括ケア研修会開催3回（釜石市6/14、宮古市7/6、盛岡市9/29） ・被災地支援ネットワーク研修会開催1回（釜石市8/18） ・「シルバー110番」啓発用うちわの作成配布8,000本 ・日本社会福祉士会派遣の総合相談員への宿泊場所の提供及び車両貸出等支援 ・流失した通知文書、マニュアル等の整備復元、資料提供 ・高齢者虐待防止や認知症対策等の普及啓発活動（パンフレット配布等）	1 運営（岩手県長寿社会振興財団に委託予定） 2 予算額 25,983千円 3 内容 ① 大槌町を中心とした被災地の地域包括支援センターの業務支援、 ② 仮設住宅等における巡回相談（一般相談、地域包括ケア相談） ③ 仮設住宅等の要援護高齢者、要介護者のケアマネジメント並びに高齢者虐待防止及び認知症対策等に係る普及啓発、 ④ 地域包括支援センター、介護サービス事業者及びケアマネ向けの情報交換等の開催、 ⑤ 高齢者福祉・介護関係団体からの派遣職員の現地コーディネート等、 ⑥ 福祉用具の相談、あっせん等、 ⑦ 陸前高田市地域包括支援センター、大槌町地域包括支援センター及び県との連絡調整、 ⑧ その他、被災地の地域包括支援センター及び要援護高齢者等の支援に必要な事業	【協力】 ・地域包括支援センターの状況把握（振興局） ・研修会、情報交換会に係る参加者への周知、参加促進支援（振興局）

番号	新規・継続	事業名	事業概要	平成 23 年度事業実績	平成 24 年度事業内容	振興局・市町村への協力・要望事項																																																
27	継続	被災地高齢者健康 生活支援事業費 ○財源：介護サービス施設整備等臨時特例基金 ○補助率：国庫（10/10）	仮設住宅への入居等環境変化に伴う生活機能低下の早期発見、早期対応するため介護予防関連事業を展開することにより、高齢者の要医療、要介護状態を防止するとともに活動度を高め心身の健康の維持を図る。	1 運営 県が直接実施のほか、(財)岩手県長寿社会振興財団等に委託 2 予算額 18,774 千円 3 内容 (1) 介護予防教室の開催 計 33 回 (1 月末現在 計 24 回) 【大槌町介護予防教室】 ・大槌町大ケロ多目的集会所 8 回 ・大槌町桜木町福祉会館 8 回 【陸前高田市 サロンにおける介護予防教室】 17 回 (2) 介護予防従事者研修会の開催 (11/30 大船渡市民文化会館、2/7 久慈地区合同庁舎、2/16 大槌町城山公民館) (3) いきいき健康生活手帳 7,000 部作成 (4) 介護予防市町村支援委員会被災地高齢者支援部会の開催 2 回 (10/31、2/8) (5) その他関連事業 生活機能調査支援、地域包括支援センター災害対応ガイドライン作成	1 運営 県が直接実施のほか、(財)岩手県長寿社会振興財団、地域包括支援在宅介護支援センター協議会等に委託予定 2 予算額 40,359 千円 3 内容 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2">目的等</td> <td>生活機能低下防止</td> <td colspan="3">地域のサポート体制強化・従事者の資質向上</td> <td>介護予防普及啓発</td> <td>介護予防支援</td> </tr> <tr> <td>生活不活発予防等</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>介護予防教室、健康相談等</td> <td>介護予防従事者研修会</td> <td>介護予防研修会</td> <td>災害対応マニュアル検討会</td> <td>生活利便の作成配布等</td> <td>被災地高齢者支援部会等</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>仮設住宅等の高齢者</td> <td>介護予防従事者</td> <td>老人クラブ、生活支援員等</td> <td>地域包括支援センター</td> <td>沿岸部高齢者(世帯)</td> <td>被災地高齢者等</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>1(介護予防教室) × 2(町)</td> <td>2回 × 4(地区)</td> <td>8回(2回 × 4(市町))</td> <td>6回</td> <td>7,000(セット)</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>大槌町、陸前高田市</td> <td>久慈、宮古、釜石、大船渡</td> <td>大槌町、陸前高田市</td> <td>盛岡市</td> <td>沿岸部7市町</td> <td>盛岡市</td> </tr> <tr> <td>委託先等</td> <td>岩手県長寿社会振興財団等</td> <td>岩手県長寿社会振興財団等</td> <td>岩手県長寿社会振興財団等</td> <td>岩手県長寿社会振興財団等</td> <td>岩手県長寿社会振興財団等</td> <td>岩手県長寿社会振興財団等</td> </tr> </table>	目的等	生活機能低下防止	地域のサポート体制強化・従事者の資質向上			介護予防普及啓発	介護予防支援	生活不活発予防等						事業内容	介護予防教室、健康相談等	介護予防従事者研修会	介護予防研修会	災害対応マニュアル検討会	生活利便の作成配布等	被災地高齢者支援部会等	対象者	仮設住宅等の高齢者	介護予防従事者	老人クラブ、生活支援員等	地域包括支援センター	沿岸部高齢者(世帯)	被災地高齢者等	回数	1(介護予防教室) × 2(町)	2回 × 4(地区)	8回(2回 × 4(市町))	6回	7,000(セット)	6回	場所	大槌町、陸前高田市	久慈、宮古、釜石、大船渡	大槌町、陸前高田市	盛岡市	沿岸部7市町	盛岡市	委託先等	岩手県長寿社会振興財団等	岩手県長寿社会振興財団等	岩手県長寿社会振興財団等	岩手県長寿社会振興財団等	岩手県長寿社会振興財団等	岩手県長寿社会振興財団等	【協力】 ・介護予防教室等、介護予防従事者研修会等に係る参加者への周知、参加促進支援（振興局・市町村） ・介護予防研修会等開催における老人クラブ会員、生活支援員等への周知、参加促進支援（市町村社協） 【要望】 ・介護予防教室等、介護予防従事者研修会等への出席及び実施協力（振興局・市町村） ・介護予防支援委員会（被災地高齢者支援部会）におけるオブザーバー参加、意見提言等（振興局・市町村）
目的等	生活機能低下防止	地域のサポート体制強化・従事者の資質向上			介護予防普及啓発		介護予防支援																																															
	生活不活発予防等																																																					
事業内容	介護予防教室、健康相談等	介護予防従事者研修会	介護予防研修会	災害対応マニュアル検討会	生活利便の作成配布等	被災地高齢者支援部会等																																																
対象者	仮設住宅等の高齢者	介護予防従事者	老人クラブ、生活支援員等	地域包括支援センター	沿岸部高齢者(世帯)	被災地高齢者等																																																
回数	1(介護予防教室) × 2(町)	2回 × 4(地区)	8回(2回 × 4(市町))	6回	7,000(セット)	6回																																																
場所	大槌町、陸前高田市	久慈、宮古、釜石、大船渡	大槌町、陸前高田市	盛岡市	沿岸部7市町	盛岡市																																																
委託先等	岩手県長寿社会振興財団等	岩手県長寿社会振興財団等	岩手県長寿社会振興財団等	岩手県長寿社会振興財団等	岩手県長寿社会振興財団等	岩手県長寿社会振興財団等																																																
28	継続	被災地高齢者友愛 支え合い事業費 【委託事業】 ○財源：介護サービス施設整備等臨時特例基金 ○補助率：国庫（10/10）	仮設住宅生活の高齢者を対象に定期的な訪問を行い、孤立化と閉じこもりを防止するとともに、友愛活動の実績に応じたポイント制度を導入し、高齢者の社会参加・地域貢献を通じた生きがいづくりを促進し、もって地域経済の活性化に寄与する。	1 運営 (財)県老人クラブ連合会に委託 2 予算額 22,781 千円 3 内容 仮設住宅入居の高齢者がいる世帯に地元老人クラブ会員が毎月定期訪問を行い、地域包括支援センター等と連携を密にして、高齢者による高齢者への安否確認と孤立化防止を図る。 (1) 訪問対象：沿岸 10 市町村の仮設住宅入居の高齢者がいる世帯（※仮設住宅戸数が 50 戸以上の市町村） (2) 訪問回数：高齢者が在宅する仮設住宅 1 世帯（老人クラブ未加入者含む）につき、毎月 1～2 回訪問。12 月実績 704 戸 (3) その他 ・ポイント制度の導入：友愛活動に応じ、地元商店街等との連携によるポイントを付与 ・高齢者世帯への高齢者見守り安心キット及びいきいき健康生活手帳の配付各 7,000 個（冊）2 月中旬～	1 運営 (財)県老人クラブ連合会に委託予定 2 予算額 31,143 千円 3 内容 仮設住宅入居の高齢者がいる世帯に地元老人クラブ会員が毎月定期訪問を行い、地域包括支援センター等と連携を密にして、高齢者による高齢者への安否確認と孤立化防止を図る。 (1) 訪問対象：沿岸 10 市町村の仮設住宅入居の高齢者がいる世帯（※仮設住宅戸数が 50 戸以上の市町村） (2) 訪問回数：高齢者が在宅する仮設住宅 1 世帯（老人クラブ未加入者含む）につき、2 か月に 3 回訪問。 (3) その他 ・ポイント制度の導入：友愛活動に応じ、地元商店街等との連携によるポイントを付与	【協力】 ・仮設住宅入居者への円滑な訪問方法の調整（市町村） ・友愛活動の連絡・調整（振興局・市町村・市町村社協） ・友愛活動への同行（市町村、市町村社協）																																																

番号	新規・継続	事業名	事業概要	平成 23 年度事業実績	平成 24 年度事業内容	振興局・市町村への協力・要望事項
29	継続	被災地高齢者ふれあい交流促進事業費 【委託事業】 ○財源：介護サービス施設整備等臨時特例基金 ○補助率：国庫（10/10）	仮設住宅で生活する高齢者等が気軽に参加できる交流会や運動教室等を開催することにより、仮設住宅や地域住民の交流の活性化や高齢者の健康増進（維持）を図り、新しいコミュニティでの生きがいづくりを促進する。	1 運営 ①運動教室：NPO 法人県レクリエーション協会、②フェスタ：(株)盛岡博報堂・SAVE IWATE・復興食堂実行委員会に委託 2 予算額 22,219 千円（9月補正現計） 3 内容 (1) ふれあい運動教室の開催 ・仮設住宅団地内のサポート拠点・集会所・公民館等における軽体操、コミュニケーションゲーム、創作ダンス、ニュースポーツ等 ・沿岸 10 市町村 計 50 回（1 月末現在計 28 回） (2) 世代間交流フェスタの開催 ・炊き出し等による高齢者の地域交流フェスタ（日用品バザー、高齢者向け健康相談コーナー等） ・沿岸被災地 12 地区計 12 回開催（1 月末現在計 6 回）	1 運営 NPO 法人県レクリエーション協会ほか、NPO や地域づくり団体等へ運営委託（コンペ方式） 2 予算額 50,622 千円 3 内容 (1) ふれあい運動教室の開催 ・仮設住宅団地内のサポート拠点・集会所・公民館等における軽体操、コミュニケーションゲーム、創作ダンス、ニュースポーツ等 ・沿岸 10 市町村 計 120 回 (2) 世代間交流フェスタの開催 ・新しいコミュニティづくりのためのワークショップ等の開催 ・炊き出し等による高齢者の地域交流フェスタ（日用品バザー、高齢者向け健康相談コーナー等） ・沿岸被災地 12 地区計 24 回開催	○ふれあい運動教室 【協力】 ・事業の周知（振興局・市町村） ○世代間ふれあいフェスタ 【要望】 ・提供可能な場所の情報提供（市町村） 【協力】 ・事業の周知（振興局・市町村） ・局内での情報提供（振興局）
30	継続	被災地高齢者リハビリテーション支援事業費 【委託事業】 ○財源：介護サービス施設整備等臨時特例基金 ○補助率：国庫（10/10）	県リハビリテーション支援センター（リハセン）が中心となって、リハビリテーション職能団体及び各地域リハビリテーション広域支援センターとの連携により、在宅・仮設住宅入居高齢者等の運動・生活機能低下並びに脳卒中等既往疾患高齢者の悪化の防止等を図る。	1 運営主体 (1) 全県分：(財)いわてリハビリテーションセンター（岩手県リハビリテーション支援センター）に委託 (2) 気仙圏域：介護老人保健施設気仙苑（気仙圏域地域リハビリテーション広域支援センター）に委託 (3) 久慈圏域：県立久慈病院（久慈圏域地域リハビリテーション広域支援センター）に委託 2 予算額 22,967 千円 3 内容 (1) リハセン：①リハ専門職派遣職員の調整（協議会 3 回、関係団体との打合せ会議 3 回、その他派遣調整実施）、②リハ従事者向け研修会の開催 1 回、③地域リハに係る普及啓発（啓発用手ぬぐい、パンフレット・ポスター作成）、④宮古圏域の直接支援（県理学療法士会、作業療法士会、言語聴覚士会による支援） (2) 気仙苑：①仮設住宅等の巡回相談・ニーズ把握、②被災地高齢者活動調査、③体操 DVD 作成・配布等 (3) 県立久慈病院：主に野田村内の仮設住宅集会所にて生活不活発病予防等リハに関する相談	1 運営主体 (1) 全県分：(財)いわてリハビリテーションセンター（岩手県リハビリテーション支援センター）に委託 (2) 気仙圏域：介護老人保健施設気仙苑（気仙圏域地域リハビリテーション広域支援センター）に委託 (3) 宮古圏域：宮古第一病院（宮古圏域広域支援センター）に委託 (4) 久慈圏域：県立久慈病院（久慈圏域地域リハビリテーション広域支援センター）に委託 2 予算額 17,128 千円 3 内容 (1) リハセン：①リハ専門職派遣職員の調整・情報共有、②沿岸地区での巡回相談・リハ従事者向け研修会の開催、③仮設住宅入居高齢者等に対するリハビリテーション（生活活動・基本動作・福祉用具の活用等）に係る普及啓発・支援活動 (2) 気仙苑：①リハビリテーション教室の開催、②巡回相談・ニーズ把握、サロン支援、③仮設入居高齢者向け褥瘡ゼロチーム発足と運営等 (3) 宮古第一病院：仮設住宅入居者等向け支援活動（運動機能向上に係る助言指導、福祉用具の調整・指導、ケアマネ及び医療・介護従事者向け研修会の開催） (4) 県立久慈病院：①従事者及び地域住民向け研修会の開催、②専門職種による被災地支援活動	【要望】 ・県支援センター、各広域支援センターが行う協議会・連絡会議等への参画・助言 【協力】 ・リハビリテーション資源（通所リハ・訪問リハ等）に関する情報提供

番号	新規・継続	事業名	事業概要	平成 23 年度事業実績	平成 24 年度事業内容	振興局・市町村への協力・要望事項																																			
31	継続	被災地介護サービス事業所人材確保事業【委託事業】 ○財源：緊急雇用創出事業臨時特例基金 ○補助率：国庫(10/10)	災害緊急雇用事業推進費を活用して被災失業者を雇用することにより、事業所の人員不足を解消し、サービスの質の向上を図るとともに、被災地域の雇用機会を創出し、被災失業者の生活の安定を目指す。	1 事業実施主体 県 2 予算額 53,975 千円(12月現計) 3 事業内容 沿岸6市町(宮古市以南の市町)の事業者が、被災失業者を雇用するために要する経費を県が支援する。 <雇用実績> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>施設数</td> <td>人数</td> </tr> <tr> <td>介護資格を有する職員</td> <td>18</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>介護資格の無い職員</td> <td>3</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>事務職員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>21</td> <td>45</td> </tr> </table> ※ 施設数計は、本事業を活用した施設数(実数)		施設数	人数	介護資格を有する職員	18	40	介護資格の無い職員	3	5	事務職員			計	21	45	1 事業実施主体 県 2 予算額 192,312 千円 3 事業内容 沿岸6市町(大船渡市、陸前高田市、釜石市、大槌町、宮古市及び山田町)の事業者が、被災失業者を雇用するために要する経費を県が支援(委託)する。 <雇用予定人数> (単位:人) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H23 継続</td> <td>H24 新規</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>介護資格有する職員</td> <td>48</td> <td>10</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>介護資格の無い職員</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>事務職員</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>51</td> <td>20</td> <td>71</td> </tr> </table>		H23 継続	H24 新規	計	介護資格有する職員	48	10	58	介護資格の無い職員	3	7	10	事務職員	0	3	3	計	51	20	71	事業実施事業者に対する助言、指導
	施設数	人数																																							
介護資格を有する職員	18	40																																							
介護資格の無い職員	3	5																																							
事務職員																																									
計	21	45																																							
	H23 継続	H24 新規	計																																						
介護資格有する職員	48	10	58																																						
介護資格の無い職員	3	7	10																																						
事務職員	0	3	3																																						
計	51	20	71																																						
32	継続	地域支え合い体制づくり事業費のうち(仮設介護・福祉サービス拠点づくり事業費)【補助事業】 ○財源：介護サービス施設整備等臨時特例基金 ○補助率:国庫 10/10	応急仮設住宅等において要介護高齢者等支援を要する者が安心して生活を送ることができるよう、高齢者等サポート拠点の整備及び運営に要する経費を補助する。	1 事業実施主体 市町村 2 予算額 1,332,250 千円(12月現計) 3 事業内容 高齢者等サポート拠点の整備及び運営費の補助、災害救助費で整備したグループホーム型仮設住宅の運営費の補助 ① 高齢者等サポート拠点 8市町村 26カ所 整備費補助：3市村7カ所分(うち5カ所繰越) ※ 残りは災害救助費及び寄附対応 運営費補助：6市町村 21カ所分 ② グループホーム型仮設住宅 4市町 12カ所 運営費補助：2町5カ所分 ※ 5カ所分は高齢者サポート拠点として活用しており、上記サポート拠点運営費に含まれる。残りは介護保険、障害者自立支援制度対応。 ③ 研修事業 サポート拠点等の運営者を対象とした研修・交流会の実施。H24.3開催予定。	1 事業実施主体 市町村 2 予算額 1,036,587 千円 3 事業内容 高齢者等サポート拠点の整備及び運営費の補助、災害救助費で整備したグループホーム型仮設住宅の運営費の補助 ① 高齢者等サポート拠点設置運営事業 サポート拠点設置及び運営に必要な施設整備費、改修費、初度設備費及び運営費等の補助。 ② グループホーム型仮設住宅整備運営支援事業 GH型仮設住宅の運営に必要な運営費等の補助。 ③ 研修事業 上記事業の円滑実施を目的として研修、交流会の実施	市町村に対する助言、指導																																			
33	継続	老人福祉施設等災害復旧費補助【補助事業】 ○財源：社会福祉施設等災害復旧費補助金 ○補助率:国庫 7/10、4/5、10/10	被災した老人福祉施設等の災害復旧事業に要する経費の一部を補助することにより、被災地の介護サービス提供体制を早急に復旧する。	1 事業実施主体 介護サービス事業者等(県から事業者に対して直接補助) 2 予算額 2,767,497 千円(12月現計) 3 事業内容 老人福祉施設等の復旧に要する経費の補助 57件 内訳)特養18件、養護5件、軽費1件、老健13件、デイ9件、GH5件、小規模3件、老人福祉セ2件、在宅複合1件 うち査定済み 49件(繰越見込)	1 事業実施主体 介護サービス事業者等(県から事業者に対して直接補助) 2 予算額 2,588,323 千円 3 事業内容 老人福祉施設等の復旧に要する経費の補助 8件 内訳)特養1件、養護1件、老健1件、デイ1件、GH1件、小規模3件	事業実施事業者に対する助言指導																																			

番号	新規・継続	事業名	事業概要	平成 23 年度事業実績（継続事業の場合）	平成 24 年度事業内容	振興局・市町村への協力・要望事項																		
34	新規	介護サービス施設等整備臨時特例事業費のうち 介護基盤復興まちづくり整備事業 【補助事業】 ○財源：介護サービス施設等整備臨時特例基金 ○補助率：定額 ※ 東日本大震災復興交付金にも同内容の事業が対象とされている。	被災地において、地域包括ケアを推進するため、既存の基金を活用して小規模特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホーム等の基盤整備を行うことに加え、訪問介護ステーション等を在宅サービス拠点を整備する等地域において連携して機能するためのモデル的な事業に対して支援する。		1 事業実施主体 市町村 2 予算額 900,000 千円 3 事業内容 市町村が、地域の実情に基づいた地域包括ケアの体制整備に関する計画を策定し、その計画に基づく事業に対して経費を補助する。 【具体例 1】小規模特養等と居宅サービスの併設施設の整備 ○ 概要 小規模特養等の既存補助金で整備可能な入所施設と訪問介護や通所介護事業所等の居宅サービス事業所との併設施設を整備し、地域において居宅と入所施設が一体となった介護サービス供給体制の促進を図る。 ○ 活用可能な補助制度 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設区分</th> <th>補助制度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小規模特養等</td> <td>介護サービス施設等整備臨時特例事業費補助金 (H23 補助単価 (特養) : 400 万円×床数)</td> </tr> <tr> <td>訪問介護・通所介護等</td> <td>介護基盤復興まちづくり整備事業 (3,000 万円/ヶ所)</td> </tr> </tbody> </table> 【具体例 2】既存特養に併設した短期入所事業所の整備 ○ 概要 既存の特養に併設して短期入所事業所を整備し、なじみの職員による切れ目のないサービス提供体制の整備を図る。 ○ 活用可能な補助制度 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設区分</th> <th>補助制度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>短期入所</td> <td>介護基盤復興まちづくり整備事業 (3,000 万円/ヶ所)</td> </tr> </tbody> </table> 【具体例 3】全半壊した大規模施設の地域包括ケア体制の整備 ○ 概要 全半壊した大規模施設の復旧について、施設の規模を縮小の上、同一法人等が主体となって、地域で連携する認知症高齢者グループホーム等の地域密着型施設及び訪問介護等の居宅サービス事業所を整備する。 ○ 活用可能な補助制度 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設区分</th> <th>補助制度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全半壊施設</td> <td>社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金 (定率補助)</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム等</td> <td>介護サービス施設等整備臨時特例事業費補助金 (H23 補助単価 (グループホーム) : 3,000 万円/ヶ所)</td> </tr> <tr> <td>訪問介護</td> <td>介護基盤復興まちづくり整備事業 (3,000 万円/ヶ所)</td> </tr> </tbody> </table>	施設区分	補助制度	小規模特養等	介護サービス施設等整備臨時特例事業費補助金 (H23 補助単価 (特養) : 400 万円×床数)	訪問介護・通所介護等	介護基盤復興まちづくり整備事業 (3,000 万円/ヶ所)	施設区分	補助制度	短期入所	介護基盤復興まちづくり整備事業 (3,000 万円/ヶ所)	施設区分	補助制度	全半壊施設	社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金 (定率補助)	認知症高齢者グループホーム等	介護サービス施設等整備臨時特例事業費補助金 (H23 補助単価 (グループホーム) : 3,000 万円/ヶ所)	訪問介護	介護基盤復興まちづくり整備事業 (3,000 万円/ヶ所)	市町村に対する助言、指導
施設区分	補助制度																							
小規模特養等	介護サービス施設等整備臨時特例事業費補助金 (H23 補助単価 (特養) : 400 万円×床数)																							
訪問介護・通所介護等	介護基盤復興まちづくり整備事業 (3,000 万円/ヶ所)																							
施設区分	補助制度																							
短期入所	介護基盤復興まちづくり整備事業 (3,000 万円/ヶ所)																							
施設区分	補助制度																							
全半壊施設	社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金 (定率補助)																							
認知症高齢者グループホーム等	介護サービス施設等整備臨時特例事業費補助金 (H23 補助単価 (グループホーム) : 3,000 万円/ヶ所)																							
訪問介護	介護基盤復興まちづくり整備事業 (3,000 万円/ヶ所)																							
					4 補助基準額 30,000 千円/計画																			